

林野庁 近畿中国森林管理局

箕面森林環境保全ふれあいセンター・こだま通信



箕面森林環境保全ふれあいセンターでは、主に京都、大阪の都市周辺の国有林野をフィールドとして、NPO、ボランティア、地域住民等による自主的な森林づくり、里山の整備、自然再生活動、森林環境教育などへの技術指導等の支援に取り組んでいます。

「ニホンジカによる森林被害対策、今年度の現地調査終了」 ～大台ヶ原地域・大杉谷国有林～

ニホンジカによる森林被害が拡大している三重県の大杉谷国有林において、関係行政機関、NPO等と連携してニホンジカによる森林被害対策指針を作成するため、委託により、トウヒやウラジロモミの稚樹が生えている箇所において、間伐材や網を使った防鹿柵の設置(ハッチ状)、及びニホンジカの頭数把握のためのラインセンサス調査や糞塊密度調査などを実施してきました。



11月下旬に今年度の調査を終了し、今後ワーキングチームの会合を開催することとしています。

丸棒(地元の間伐材)を使った防鹿柵の設置
(円形で直径3メートル)

ニホンジカの糞塊
(これを1糞塊としてカウント)

「オオクワガタの棲める森づくり」、苗木育成本格化 ～新たに3つの幼稚園でクヌギ、コナラの育成に着手～

①箕面市立とどろみ幼稚園

11月19日(水)、箕面市立とどろみ幼稚園において、園児17名と職員の方に、「オオクワガタの棲める森づくり」のスタートとなる、クヌギ、コナラのドングリの埋め込みを行っていただきました。

なお、当日は地元のボランティアの方にもご協力いただきました。

今後は、当センターから出向いて、生育状況を適宜確認することとしています。



ポットに土を入れ、ドングリを埋め込む



水をかけて完了

②箕面市立せいなん幼稚園

11月20日(木)、箕面市立せいなん幼稚園において、園児32名と職員の方に、クヌギ、コナラのドングリの埋め込みを行っていただきました。

園児は、熱心にかつ楽しそうに埋め込みを行い、大事に園庭の隅に運び、水をかけて終わりました。



ボランティアの方及び職員の説明を聞く園児



ポットへのクヌギ、コナラの埋め込み



大事に園庭の隅に運ぶ園児

③箕面市立かやの幼稚園

11月16日(日)、箕面市立かやの幼稚園において、木工クラフトを行った後、職員の方にクヌギとコナラのドングリを20鉢埋め込んでいただきました

かやの幼稚園での森林教室の支援

11月16日(日)、箕面市立かやの幼稚園において、園児119名と保護者を対象として京都大阪森林管理事務所が実施した、木工クラフトへの支援活動を行いました。

円板、スギ端材、小枝、ツル、松ぼっくり、ドングリなどを使って、親子で動物の置物やキーホルダー、リースなどを作りました。



林野庁長官賞最優秀賞・全国木材組合連合会会長賞を受賞

～平成20年度国有林野事業業務研究発表会～

11月27日(木)、林野庁で開催された「平成20年度国有林野事業業務研究発表会」において、当センターが平成17年度から平成19年度までの3年間取り組んだ、子供の発達段階に応じた森林環境教育プログラムの作成について発表したものです。

今回の発表では、18年度に作成した「森林環境教育プログラム(子ども向け)」は、体験を通して、森林の役割と人とのかわりについて、自らの知識や知恵として獲得するというモデルプログラムの実践の様子、学びの構造、普及等について、さらに、平成19年度に作成した「森林環境教育プログラム(大人向け)」は、直接的な体験に加え、森林に関わる人々からインタビューを通じて新たな知識を学び取るというモデルプログラムの実践の様子、参加者へのアンケートを通じた理解度等について行ったものです。

※森林環境教育プログラム(子ども向け)及び(大人向け)は、当センターのホームページに掲載していますのでご活用下さい。



発表する本田自然再生指導官

「グループ対抗里山デジカメ選手権」について発表 ～平成20年度森林・林業交流研究発表会～



11月13日(木)、14日(金)、「平成20年度森林・林業交流研究発表会」において、「グループ対抗里山デジカメ選手権」について発表しました。

本活動は、里山の再生・整備活動や森林環境教育に主眼を置いて、「身近な森林(もり)の再発見」をテーマに、学校、森林・林業活動グループ、企業、家族などグループを対象に3枚の組写真を募集するものです。

募集にあたっては、①キャラクターの決定、②チラシにマンガ的手法の取り入れ、③FM放送の活用、④各種後援団体によるPR等々に取り組みました。その結果、東は神奈川県から南は沖縄県に至るまで21府県から157組(写真数471枚)の応募があり、公開の最終審査会を琵琶湖博物館で開催することができたことなどについて発表を行ったものです。

審査の結果、残念ながら受賞対象とはなりませんでした。当センターの取組の一部を紹介することができました。今後、来年度の開催に向け、①賞品等の確保のための実行委員会方式、②公開審査会の観客を増やすためのミニークショーなどについて検討し、充実してまいります。



発表する上村・本田自然再生指導官



林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター
TEL:075-414-9049/FAX:075-414-9029 URL:http://www.kinki.kokuyurin.go.jp
〒602-8054 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル 京都農林水産総合庁舎1F

